令和3年度敬老事業補助金の見直しに関するアンケート

集計結果

三原市保健福祉部高齢者福祉課

**I　調査の概要**

１ 調査の目的

この調査は，敬老事業の見直しにあたり，敬老事業の主催団体に意見を伺い，今後の敬老事業のあり方についての検討の基礎資料をすることを目的として実施した。

２ 調査対象

 敬老会の主催団体である，町内会（509団体），社会福祉法人等その他主催団体（47団体）

３ 調査期間

 令和４年２月２４日から令和４年３月２５日

４ 回収結果

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 配布数 | 有効回収数 | 有効回収率 |
| 556件 | 286件 | 51.4％ |

（有効回収数のうちインターネット回答155件，郵便FAX窓口持参による回答131件）

５ 集計結果の表示方法

・調査結果の比率は，その設問の回答者を基数として，小数点以下第２位を四捨五入して算出している。四捨五入の関係で，合計が 100％にならない場合がある。

・未回答や判断不能な回答があったため，アンケート回収数と各回答の合計は一致していない場合がある。

**Ⅱ　調査結果**

〔問1〕貴団体にて敬老事業（敬老会，記念品配付等）を実施していますか。

問2　現在の「高齢者に敬意を表し，長寿を祝う。敬老意識の高揚」を目的とする敬老会についてどう思っていますか。

問2-1　必要だと思う理由をお聞かせください。（複数回答可）

※問2で「目的達成のために敬老会は必要」を選択した方が回答

その他意見

・町内のメイン事業であるから

・目標となるから

・高齢者も活躍できる場

問2-2　敬老会の出席者は減少傾向ですが，どのような対応をすべきだと思いますか。（複数回答可）

※問2で「目的達成のために敬老会は必要」を選択した方が回答

その他意見

・そもそも減少傾向ではない，多く出席している。

・記念品配布のみ行っている。

・会場までの交通手段が課題，工夫する。

・対象者全員が入る会場がない，対象人数が多すぎる

問2-3　敬老会以外も検討すべき，または敬老事業はしなくてもよいと考える理由をお聞かせください。（複数回答可）

※問2で「敬老会以外の方法も検討すべき，敬老の事業はしなくてもよい」を選択した方が回答

その他意見

・年１度の行事より日常的な関わりを持てる事業に変えていくべき。

・会の場所が無い

・記念品のみでよい

・出席する人が固定化，出席できない人との不公平感。

・ほかの事業に使うべき（長寿を祝う健康体操，サロン等の交流や見守り充実など）

・記念品を配布しても喜ばれない

・高齢者が敬老会を実施している

・コロナ禍のため

・老人扱いされる事に，抵抗のある方もいる。

・参加の有無の確認が大変。電話しても耳が遠く聞こえない。

問3　あなたは補助金を敬老事業以外の高齢者福祉の用途にも使えるようにすることについてどう思いますか。

3-1　敬老事業以外の高齢者福祉の用途にも使えるようにして欲しい→どのような補助メニューが必要だと思いますか

主要な意見

・健康づくり　・認知症予防　・見守り　・サロン　・防災　・世代間交流　・移動支援

・孤立防止　・幅広く活用できる補助　　など詳細は別紙

3-2　現行がよい

・本来の目的・意義を抑えるべき，敬老は敬老として行うべき

・現状で十分，今の形で継続したい

・敬老以外にも活用できる補助だと町内会の負担が大きくなる（人的，金銭的）

・定例化している

・個別のメニューだと対象者全体に行き届かない

・記念品だけでよい

・変更したい理由がない

3-3　その他

・記念品配布のみで良い

・デマンドタクシー券，民間タクシー券

・少子高齢化，人口減少が増大のなか，特に敬老事業を特視する必要性はない（子育て支援すべき）

・環境整備，市道の整備・修理・害獣被に積極的に取り組み補助

・出張スーパー等の事業に補助金・他の用途も難しい。

・地域活動も担い手がいない。高齢者福祉だけで検討せず，地域の支援をする体制づくりをしてほしい。

・長寿祝いにする。75歳以上全員とせず，例えば喜寿，傘寿，米寿，卒寿，白寿，紀寿等長寿祝い

問 4　事業内容を見直すにせよ，しないにせよ補助金の基準はどのように変更するのがよいと思いますか。

現状のままがよいは31.4％，何らかの制度変更は検討したほうがよいと考えているのは50.5％，廃止検討が18％となっている。

問5　あなたは敬老事業の対象年齢は，何歳くらいが適当だと思いますか。

その他意見

・77才以上　・78才以上

・80歳として，１年ごとに引き上げる。年代にあった見直しが必要。

問6　あなたは補助金額について，一人当たり何円くらいが適当だと思いますか。

その他意見

3000円

2200円

会を実施した場合2000円，記念品のみ1500円

年齢により差をつける案→80才～89才　1000円　90才～2000円

問7　「敬老事業」についてのご意見，ご要望などございましたらご自由にお書きください。

※回答別紙参照

このたびの調査結果につきましては，敬老事業補助金の見直し検討の基礎資料とさせていただきます。お忙しい中，調査にご協力いただきありがとうございました。

三原市役所　保健福祉部

高齢者福祉課　地域福祉係

TEL：0848-67-6055